



2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上場会社名 朝日インテック株式会社 上場取引所 東・名
コード番号 7747 URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)宮田昌彦
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)伊藤瑞穂 (TEL) (0561) 48-5551
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第3四半期の連結業績(2023年7月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		のれん償却額等を除く営業利益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	80,733	15.7	21,168	18.6	19,656	19.7	19,621	23.0	14,040	17.2
2023年6月期第3四半期	69,774	23.1	17,851	35.2	16,418	37.0	15,952	24.5	11,985	35.2

(注) 包括利益 2024年6月期第3四半期 16,545百万円(36.8%) 2023年6月期第3四半期 12,094百万円(0.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年6月期第3四半期	円 銭 51.69	円 銭 —
2023年6月期第3四半期	円 銭 44.12	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年6月期第3四半期	百万円 178,874	百万円 145,625	% 81.0
2023年6月期	百万円 172,644	百万円 134,300	% 76.6

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 144,899百万円 2023年6月期 132,312百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年6月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 14.48	円 銭 14.48
2024年6月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
2024年6月期(予想)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 16.43	円 銭 16.43

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年7月1日~2024年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		のれん償却額等を除く営業利益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,353	11.4	21,942	10.1	20,073	11.3	19,951	13.1	14,872	13.5	54.75

(注) 1 のれん償却額等を除く営業利益=営業利益+のれん償却額等

2 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年6月期3Q	271,633,600株	23年6月期	271,633,600株
24年6月期3Q	7,955株	23年6月期	7,912株
24年6月期3Q	271,625,662株	23年6月期3Q	271,625,722株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、現中期経営計画「ASAHI Going Beyond 1000」において、連結売上高1,000億円を超えて、更に成長するための事業ポートフォリオの構築を進めており、以下の4つの基本方針を定めております。

- ①グローバル市場の戦略的な開拓と患部・治療領域の拡大
- ②グローバルニッチ市場における新規事業の創出
- ③グローバル展開に最適な研究開発・生産体制の構築
- ④持続的成長に向けた経営基盤の確立

これらの成長戦略を着実に進めていくことにより、更なる企業価値の向上を目指しており、当連結会計年度において、大きなマイルストーンである連結売上高1,000億円を達成することを予定しております。

当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響がほぼ無くなり、市場が回復・拡大したことや、外貨高の影響、市場ニーズの増加などにより、主に海外売上高が大幅に増加し、807億33百万円（前年同期比15.7%増）となりました。

売上総利益は、売上高の増加に伴い、525億8百万円（同13.4%増）となりました。

営業利益は、営業関係費用として海外市場を中心とした販促活動費用や売上増加に伴う連動費用が増加したことや、開発強化のための研究開発費が増加するなどし、販売費及び一般管理費が増加したものの、196億56百万円（同19.7%増）となりました。

経常利益は、補助金収入の増加や、為替差損の減少などにより、196億21百万円（同23.0%増）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、災害保険金が減少したものの、140億40百万円（同17.2%増）となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間における外国為替レート実績は、下記となります。

1 米ドル＝147.13円（前年同期137.51円、比7.0%増）

1 ユーロ＝159.25円（前年同期141.95円、比12.2%増）

1 中国元＝20.34円（前年同期19.81円、比2.7%増）

1 タイバーツ＝4.15円（前年同期3.87円、比7.2%増）

セグメントごとの経営業績は次のとおりであります。

(メディカル事業)

メディカル事業は、新型コロナウイルス感染症の影響がほぼ無くなり、市場の回復・拡大したことや、外貨高の影響、海外を中心とした市場ニーズの増加などにより、売上高は増加いたしました。

国内市場においては、PCIガイドワイヤーを中心に循環器領域が堅調に推移したことに加え、消化器系製品や末梢血管系製品などの非循環器領域や、OEM取引が増加したことなどから、売上高は増加いたしました。また、新たな取り組みとして、外科手術支援ロボット「ANSUR(アンサー)」2台の納入が実現いたしました。

海外市場においては、循環器領域、非循環器領域、OEM取引の全領域について売上高は増加いたしました。

循環器領域は、PCIガイドワイヤーや貫通カテーテルを中心に、全地域において順調に推移いたしました。非循環器領域は、米国市場における末梢血管系製品の「CROSSLEAD」「CROSSWALK」効果に伴う増加や、米国や中国市場における腹部系製品の増加などがあり、全地域において売上高が増加いたしました。

OEM取引は、循環器領域の新規取引が米国にて増加したことなどから、売上高が増加いたしました。

以上の結果、売上高は716億7百万円（前年同期比17.2%増）となりました。

また、セグメント利益は、190億31百万円（同30.7%増）となりました。

(デバイス事業)

デバイス事業は、医療部材を中心に売上高は増加いたしました。

医療部材については、国内市場は内視鏡関係の部材が増加し、また海外市場は循環器系超音波カテーテル部材や循環器系検査用カテーテル部材の取引が増加したことなどから、売上高は増加いたしました。

産業部材につきましては、海外市場のOA機器取引が好調なもの、国内市場の建築関連取引や、海外市場のレジヤ関連取引が減少するなどし、売上高は減少いたしました。

以上の結果、売上高は、91億25百万円（前年同期比4.9%増）となりました。

また、セグメント利益は、セグメント間売上高の減少により、40億24百万円（同20.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、総資産額が1,788億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ62億29百万円増加しております。主な要因は、有価証券が20億円減少した一方、現金及び預金が30億18百万円、受取手形及び売掛金が34億50百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債につきましては、負債合計額が332億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ50億95百万円減少しております。主な要因は、短期借入金が31億85百万円、長期借入金が27億1百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産につきましては、純資産合計額が1,456億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ113億25百万円増加しております。主な要因は、利益剰余金が101億7百万円、為替換算調整勘定が22億11百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は、外貨高の影響に加え、メディカル事業において、中国市場を中心に売上が当初予想に比べて好調に推移したことや、販売費及び一般管理費の発生が遅延していることなどから、売上高・利益ともに好調に推移いたしました。第4四半期においても、代理店向け売上高の変動や、従業員向けの賞与増加などを見込んでおりますが、好調に推移する見通しです。

結果として、通期の連結業績予想の見通しにつきましては、引き続き好調に推移するものの、2023年8月14日に公表いたしました業績予想の範囲内(売上高+10%以内、利益+30%以内)にて推移しているため、修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,884	37,903
受取手形及び売掛金	14,678	18,129
電子記録債権	1,728	1,903
有価証券	2,000	—
商品及び製品	10,077	9,727
仕掛品	13,473	11,900
原材料及び貯蔵品	7,807	8,224
その他	5,842	6,521
貸倒引当金	△231	△477
流動資産合計	90,261	93,833
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	21,623	23,663
その他（純額）	32,059	33,674
有形固定資産合計	53,683	57,338
無形固定資産		
のれん	7,737	7,065
その他	10,632	9,916
無形固定資産合計	18,369	16,982
投資その他の資産	10,329	10,720
固定資産合計	82,383	85,040
資産合計	172,644	178,874

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,856	2,249
電子記録債務	883	787
短期借入金	10,361	7,176
未払法人税等	2,309	2,349
賞与引当金	1,784	1,314
その他	8,119	8,731
流動負債合計	26,316	22,608
固定負債		
長期借入金	3,892	1,191
役員退職慰労引当金	19	19
退職給付に係る負債	2,496	2,749
その他	5,620	6,680
固定負債合計	12,028	10,640
負債合計	38,344	33,248
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,860	18,860
資本剰余金	21,727	21,779
利益剰余金	78,867	88,975
自己株式	△7	△7
株主資本合計	119,448	129,608
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,033	2,254
為替換算調整勘定	10,867	13,079
退職給付に係る調整累計額	△36	△43
その他の包括利益累計額合計	12,864	15,290
非支配株主持分	1,987	726
純資産合計	134,300	145,625
負債純資産合計	172,644	178,874

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
売上高	69,774	80,733
売上原価	23,488	28,224
売上総利益	46,286	52,508
販売費及び一般管理費	29,868	32,851
営業利益	16,418	19,656
営業外収益		
受取利息	21	75
受取配当金	36	39
補助金収入	7	79
その他	98	181
営業外収益合計	163	376
営業外費用		
支払利息	187	198
為替差損	311	131
その他	130	81
営業外費用合計	629	411
経常利益	15,952	19,621
特別利益		
災害保険金	305	—
投資有価証券売却益	—	4
特別利益合計	305	4
特別損失		
投資有価証券評価損	186	99
貸倒引当金繰入額	—	100
その他	1	0
特別損失合計	187	199
税金等調整前四半期純利益	16,070	19,425
法人税、住民税及び事業税	3,714	4,478
法人税等調整額	245	828
法人税等合計	3,959	5,307
四半期純利益	12,110	14,118
非支配株主に帰属する四半期純利益	125	78
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,985	14,040

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	12,110	14,118
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	55	221
為替換算調整勘定	△71	2,211
退職給付に係る調整額	△0	△6
その他の包括利益合計	△16	2,426
四半期包括利益	12,094	16,545
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,949	16,428
非支配株主に係る四半期包括利益	145	116

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	メディカル事業	デバイス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	61,075	8,699	69,774	—	69,774
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	11,273	11,273	△11,273	—
計	61,075	19,972	81,047	△11,273	69,774
セグメント利益	14,558	5,053	19,611	△3,193	16,418

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,193百万円は、セグメント間取引消去と各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	メディカル事業	デバイス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	71,607	9,125	80,733	—	80,733
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	10,231	10,231	△10,231	—
計	71,607	19,356	90,964	△10,231	80,733
セグメント利益	19,031	4,024	23,056	△3,400	19,656

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,400百万円は、セグメント間取引消去と各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(1) 種類別の内訳

前第3四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
循環器	46,369	—	46,369
非循環器	9,278	—	9,278
OEM	5,427	—	5,427
医療部材	—	5,345	5,345
産業部材	—	3,353	3,353
合計	61,075	8,699	69,774

当第3四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
循環器	54,014	—	54,014
非循環器	11,573	—	11,573
OEM	6,019	—	6,019
医療部材	—	5,910	5,910
産業部材	—	3,215	3,215
合計	71,607	9,125	80,733

(2) 地域別の内訳

前第3四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
日本	10,120	2,127	12,247
北米	13,321	3,161	16,482
欧州	13,972	292	14,264
中国	15,236	361	15,598
その他	8,425	2,756	11,182
合計	61,075	8,699	69,774

当第3四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		
	メディカル事業	デバイス事業	計
日本	10,903	2,096	12,999
北米	15,773	3,353	19,127
欧州	16,750	302	17,052
中国	17,589	473	18,063
その他	10,589	2,900	13,490
合計	71,607	9,125	80,733

(重要な後発事象)

該当事項はありません。